

【事務事業調査】

事務事業名	食育推進事業費		予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業 01-10-05-03-
担当部課	教育部 子どもみらい課	担当係長	給食センター 糸井 鉄夫	事業の分類 既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	<p>H22 事後評価 東日本大震災の影響で推進委員会は1回しか開催できなかったが、関係課や団体で行われている事業の進捗状況について確認し、今後の事業展開についての提言をした。各課での事業(どろんこ道場、食育月間での啓発、たかねびあ秋祭り等)に参加し食育に関する啓発を行った。</p> <p>H24 事前評価 「食育地産地消推進行動計画」に基づき、関係課や団体で行なわれている事業を、食育地産地消推進事業として位置づけ、様々な年代へ広めていきます。特に、園、学校での食育推進計画と整合性を持ち、学校教育と連携した事業ができるよう働きかける。食育、地産地消を広く啓発するため、推進委員を中心として、食育に関わる担当や機関と協力をし、たかねびあ秋祭りを利用し、朝ごはんキャンペーンを実施します。</p>	<p>各担当や団体で行なわれている事業の位置づけが見えてくるので、それぞれの活動目標を明確にすることができる。関係者の食育地産地消事業に対する認識が深まり、ハートごはん条例の理念を推進していくことができる。人間形成の重要な位置を占める小中学校の教育の中で、食育の理念を学ぶことは、生きる力を育むことになり、心身ともに健康な町民を育てていくことになる。</p>
実績		

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
食育推進会議	2回		

■事業費(計画)

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 非常勤職員報酬	242	委員会議@5,500×22人×2回
2 消耗品費	30	たかねびあ秋祭りでの食育キャンペーン材料(米・野菜などの試食及び体験用材料)
3 食糧費	7	会議用お茶 @150×22人×2回
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	279	

■事業費(実績)

【単位:円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	279		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	279		